

平成 28 年度「新生児スクリーニング検査技術者等研修会」

～テーマ～：新生児スクリーニング検査施設に要求される精度保証の新たな取り組み

1. 目的 新生児スクリーニングの検査システムの改善・向上に必要な採血から検査、診断・治療、フォローアップまでの最新情報を習得することにより、検査施設に要求される精度保証の新たな取り組みの必要性を理解する。
2. 研修期間 平成28年6月23日(木)～6月24日(金) 3. 申込期間 平成28年5月9日(月)～5月18日(水)
4. 対象・資格 先天性代謝異常症等検査を担当されている医師・検査技術者、母子保健行政官等 50名
5. 受講料 受講料 21,600円(税込) 詳細は受講決定通知をご覧ください
6. 研修会場 母子愛育会研修室(住所：〒106-8580 東京都港区南麻布5-6-8・最寄駅：日比谷線 広尾駅)
7. 研修内容(予定) ホームページ(<http://www.boshiaiikukai.jp/>)をご覧ください。 H28.4.1現在

*研修コーディネーター：札幌イムノ・ダイアグノスティック・ラボラトリー所長 福士 勝氏

月日	時間	内容	講師
6/23 (木)	9:10～	受付	
	9:30～9:40	研修オリエンテーション	
	9:50～10:50	母子保健の動向と先天性代謝異常症等検査について	厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課
	11:00～12:00	日本マススクリーニング学会新生児スクリーニング関連ガイドラインと検査施設の現状と課題	福士 勝 札幌 IDL 日本マススクリーニング学会技術部会
	13:00～14:00	新生児スクリーニングの現状と今後の動向 -厚生労働科学研究班の研究成果を中心に-	山口 清次 島根大学医学部小児科学特任教授
	14:10～15:00	原発性免疫不全(PID)の新生児スクリーニング -現状と今後の展望-	今井 耕輔 東京医科歯科大学茨城県・小児周産期地域医療学講座
	15:10～16:10	内分泌疾患の新生児スクリーニング -スクリーニング検査の課題と精検時の対応	鹿島田 健一 東京医科歯科大学発生発達病態学分野
	16:15～17:00	患者家族と新生児スクリーニング -患者・患者家族の取り組み-	柏木 明子 先天性代謝異常症の子どもを守る会
6/24 (金)	9:00～10:30	先天性代謝異常疾患の新生児スクリーニング -スクリーニング検査の課題と精検時の対応-	但馬 剛 国立成育医療研究センター研究所 マススクリーニング研究室
	10:45～11:45	新生児スクリーニングの外部精度管理 -実施状況と今後の展望-	但馬 剛 国立成育医療研究センター研究所 マススクリーニング研究室
	12:45～16:30	Webシステムを利用したタンデムマススクリーニングの内部精度管理支援の目指すもの	日本マススクリーニング学会技術部会
	12:45～13:05	インターネット接続の確認	
	13:10～14:00	Webシステムを利用したタンデムマススクリーニングの内部精度管理支援の目指すもの-Webシステムでできること-	花井 潤師 札幌市衛生研究所保健科学課
	14:10～15:00	Webシステムを利用したタンデムマススクリーニングの内部精度管理支援の目指すもの-平成28年度の追加機能-	石毛 信之 東京都予防医学協会小児スクリーニング科
	15:10～16:30	Webシステムの概要と利用方法-パソコンによる実習-	
	16:30～17:00	総合討議	福士 勝

8. 申込方法

- 「受講者推薦・受講申込書」(別紙様式1)に必要な事項を記入し本会研修部あてに郵送してください。
- 研修の申込みは郵送でお願い致します。本会に郵便が到着した時点で先着順に受付とさせていただきます。FAX・E-mailでの申込みは受付けておりませんのでご注意ください。
- 申込みは、所属長の推薦、本人の申込み、どちらでも可能です。

9. 受講者決定

受講の可否については、締切日を以って受講可の方に1週間を目途に受講決定通知書を送付します。

10. 申込み・問合せ先

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター研修部(住所：〒106-8580 東京都港区南麻布5-6-8)
 <電話> 03(3473)8335 <E-mail> k4fk@aiiku.or.jp <ホームページ> <http://www.boshiaiikukai.jp/>

*2日目の研修においてネットに接続して行う実習があります。今回の研修で重要な部分となりますのでWireless機能対応のノートパソコンをご持参していただきますようお願いいたします。